

NO. 536
平成20年(2008)
3/1(土)



小笠原 OGASAWARA -
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ 木 タコノキ
鳥 ハハジマメグロ 魚 アオムロ

住民基本台帳登録者数(2/1)

	2,420人	
	父島	母島
人口	1,972人	448人
世帯	1,048人	240人
短期滞在者	25人	11人

1月気象状況(父島)

最高気温	25.6
最低気温	12.5
平均気温	19.2
平均湿度	72%
月降水量	34mm

ダム貯水率

2/25 現在	
父島	100/100
母島	100/100

小笠原村職員の募集

【職種および採用人員】
《一般事務》若干名
【採用予定日】平成20年7月1日以降
【勤務場所】本庁または事業所
【待遇】小笠原村給与条例等による
【受験資格】一般事務
身体障害者手帳の交付を受けている方も対象となります。
《大学卒業区分》
昭和56年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた方
《高等学校卒業区分》
昭和61年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた方
【試験方法等】筆記および口述試験
【試験日程および会場】
《日程》5月10日(土) 筆記試験
11日(日) 口述試験
《会場》地域福祉センター 筆記試験
小笠原村役場 口述試験
【申込用紙請求先】総務課総務係
【申込締切】4月25日(金)
申込み・問合せ先
総務課総務係 2 3 1 1 1



消防団員の募集

消防署のない小笠原村では、火災の消火活動や行方不明者の捜索・救助活動などは、一般の村民から組織される消防団が一手に引き受け、日々、村民の生命・財産を守っています。
「自分たちの島は自分たちで守る。」熱意を持って新たな団員を募集します。



人権擁護委員の紹介

1月1日付けで、奥山篠一さん(母島)、南美幸さん(父島)が法務大臣から人権擁護委員として委嘱されました。
毎日の暮らしの中で起こる人権に関する様々な問題を解決するため、皆さんの相談に応じるのが人権擁護委員の仕事です。
人権は、人間が幸福な人生を送る上で、最も大切な権利です。自分だけではなく、すべての人の人権が尊重されなければなりません。人権擁護委員は、多様化した人権問題

申込み・問合せ先	
《父島》総務課総務係	2 3 1 1 1
《母島》母島支所庶務係	3 2 1 1 1

小笠原選手からユニフォーム贈呈

小笠原村観光親善大使であるジャイアンツの小笠原道大選手から、島の野球少年達にユニフォームが贈呈されました。
返還40周年を記念して、島の野球チーム「小笠原ファイトーズ」にプレセントされたものです。選手から「もつともつと野球を好きになってほしい」との思いが込められています。
ユニフォームの左肩には、小笠原選手が自主トレに使用するウェアと同じく、オリジナルロゴが付いています。
島の子どもの間、野球熱がさらに盛り上がりそうです。



奥山 篠一 おくやま しのかず(委員)
母島字静沢 電話 3 2 0 5 1
南 美幸 みなみ みゆき(委員)
父島字西町 電話 2 2 2 2 1
問合せ先 村民課住民係 2 3 1 1 3

問合せ先 産業観光課 2 3 1 1 4

小笠原村防災無線の更新

小笠原村では、防災行政無線設備の更新を行っており、3月15日(土)から新しい屋外拡声子局からの放送が開始されます。新しい屋外拡声子局の場所は、下図のとおりです。

なお、3月11日(火)～14日(金)の間は試験放送を行います。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解・ご協力をお願い致します。

父島



二見港周辺



扇浦、小曲、小港周辺



宮之浜海岸
周辺



境浦海岸
周辺

母島



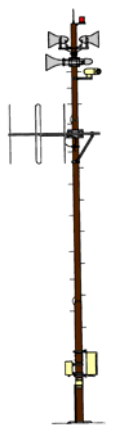
沖港周辺



中ノ平周辺

：屋外拡声子局設置場所

屋外拡声子局
イメージ図



更新後、既存の戸別受信機は使用できません。



4月から後期高齢者医療制度が始まります！75歳以上の方は、皆さんが新制度へ移行します！

75歳以上の方と65歳以上75歳未満で一定以上の障害認定を受けている方が加入する新しい医療制度です。この新しい後期高齢者医療制度の運営は、都内の62区市町村が設立・加入した「東京都後期高齢者医療広域連合」が行います。

ポイント1

○現在、老人保健制度で医療給付を受けている方の保険証は1人に1枚、3月末までに届きます。(平成20年4月1日に、自動的に被保険者の資格を取得します。)また、平成20年4月1日以降75歳になる方は、誕生日からの加入となりますので、それまでに保険証を送ります。

○医療を受けるときは、必ず保険証を提示してください。

○現在、社会保険に加入されている方は、脱退などの手続きが必要となります。詳しくは、現在加入している保険の担当にお尋ねください。

《65歳以上75歳未満で一定の障害があり、現在老人保健をご利用の方へ》

老人保健制度から引き続き、手続きなど必要なく4月から後期高齢者医療制度の被保険者となりますが、障害認定を撤回することができます。障害認定を撤回された場合には、現在ご加入の国民健康保険または社会保険などで手続きをする必要があります。(老人保健制度は3月末で終了するので、それぞれの保険制度加入となります。)

ポイント2

○制度の運営は「広域連合」が行い、窓口の事務は「区市町村」が行います。広域連合は、資格の管理や保険給付、保険財政の運営などを行います。保険証の引渡しや保険料の徴収、各種の届出などは区市町村が窓口になります。

ポイント3

○保険料は「均等割額+所得割額」となります。被保険者一人当たりの均等割額は、年額3万7800円、所得割額は一人ひとりの「旧ただし書き所得」に所得割率6.56%を掛けた金額です。平均的な保険料は、年額約9万円(月額約7500円)です。旧ただし書き所得とは、総所得金額等(源泉徴収分や退職所得の金額などは含まれません。)から基礎控除33万円を引いた金額のこと。

ポイント4

○所得の低い方には、保険料の所得割額がかからない場合や均等割額が7割、5割または2割減額のいずれかの適用があります。さらに、広域連合では区市町村の協力の下、平成22年3月まで、旧ただし書き所得55万円(厚生年金の一般的な収入208万円)までの所得階層の方を対象に、次のとおり独自に保険料の軽減措置を行います。

《所得階層15万円までの方》所得割額を全額減額

《所得階層20万円までの方》所得割額を75%減額

《所得階層40万円までの方》所得割額を50%減額

《所得階層55万円までの方》所得割額を25%減額

○後期高齢者医療制度の資格を得る前日まで社会保険に加入していた被扶養者で、保険料を払ってなかった方は、2年間に限り所得割額がかからず、均等割額が半額となります。さらに、国の特別対策として、平成20年9月までは全額を無料とし、引き続き10月から平成21年3月までは9割が減額となります。

《保険料の納付について》

・保険料は年度毎に賦課され、普通徴収の場合、4期に分けて納めます。

・年度の途中で特別徴収(年金から天引き)の対応が可能となった場合には、月額(その年度で賦課された保険料額から普通徴収で納めるべき額を控除した額を翌年3月までの残りの月数で除した額)を計算し、それ以降に支給される年金から徴収されます。

・転出される場合には、年度初めに賦課された額を転出までの月数分(保険料額を12で除した額×4月から転出までの月数)を納めます。転出先では、新たにその年度の保険料が計算され(都内では保険料は同額です)転入から翌年3月までの月数分を納めることとなります。

保険料の納付方法についての詳細は、改めてご案内いたします。

ポイント5

○窓口でお支払いただく自己負担額は、かかった費用の1割(現役並み所得者の方は3割)です。今までの老人保健制度と変わりません。

○世帯内で後期高齢者医療と介護保険の両方の負担が高額になったときは、一定額以上の負担がかからない制度ができました。

ポイント6

被保険者の健康保持増進のため、健康診査を実施します。(2月号村民だより6ページ参照)

東京都後期高齢者医療連合お問合せセンター設置

広域連合では、皆さんのお問合せに対応するため、「東京都後期高齢者医療広域連合お問合せセンター」を設置します。お気軽にお問合せください。

【設置期間】3月10日(月)～31日(月) 土日、祝日を除く平日

【受付時間】午前9時～午後5時

【電話】0570 086 519 (ハローコウイキ)

【FAX】0570 086 075 (ハロー75)

【メールアドレス】call@tokyo-kouikicenter.jp

島内出産について

島内出産につきましては、産科医師が確保できないこと、医療上のリスクの解消が困難であること等の理由から、平成16年9月、村としては「当面の間、島内出産はあきらめざるを得ない」と判断、その旨を皆様方にご説明し、現在に至っております。

また、当時の説明会でも報告いたしましたが、島内出産の可能性については、複合施設の整備計画の検討の中で、引き続き模索していくことをお伝えしたところです。

その後、村では、東京都とも相談するとともに、小笠原での医療従事経験を有する医師、助産師等から意見をいただきながら、その可能性の模索、検討を行ってきました。

また、同時に、平成16年以降、マスコミ等の報道で皆様ご承知のとおり、全国的な産科医の不足やそれに伴う産科病院の廃止など、現在では地方のみならず都市部においても、出産を取り巻く環境が劇的に悪化しており、厚生労働省等の対応策を見守るとともにその情報の収集を行ってきました。

それらのことを踏まえ、島内出産の可能性を検討した結果、非常に残念ではありますが、村としては「島内出産については、あきらめざるを得ない」という結論に至りました。

予測し得なかったとは言え、全国的な出産環境の深刻化が大きな壁として立ちはだかり、如何ともし難い状況ではありますが、村としては、未来永劫あきらめるのではなく、将来、それらの出産を取り巻く環境が改善され、また島内出産の課題が解決できる環境になれば、改めて島内出産の可能性を検討したいと思っております。

村民の皆様には、何卒ご理解を賜りますよう、お願い申し上げます。

なお、上記の検討内容等については、2月4日および5日に父島、母島において説明会を開催し、説明させていただきました。説明しました内容の要点は以下のとおりです。ご質問、説明を求めたい方は、下記にご連絡ください。

問合せ先 医療課(小笠原村診療所) 2 - 3800

説明会での説明内容の概要

1. 有識者等との意見交換の経緯

平成16年10月から平成19年8月まで、父島もしくは母島の診療所勤務を経験された医師、助産師等と延9回(延14人)意見交換するとともに、その他、のぞみ助産院の助産師、産婦人科専門診療の橋本医師と意見交換をする。

島内出産の可能性の材料として、助産師を活用した模索をアドバイスいただく。

2. 可能性の検討(助産師の活用)

(1) 助産所の開設

【課題】 平成19年4月より助産所は、分娩時等の異常に対応するため、「産科または産婦人科を担当する医師」を嘱託医師として、また「産科または産婦人科および小児科を有し、かつ新生児への診療を行うことができる」医療機関を嘱託医療機関として確保することが必要となったが、その確保は大変困難な状況である。

また、確保できたとしても、緊急時の対応方法が平均9時間を要する急患搬送しかなく、開設許可が下りるか疑義が生ずる。

(2) 助産師による自宅出産

【課題】 助産師が妊婦宅に出向き、自宅内で分娩する形態である。助産師の法的位置付けは「出張のみによってその業務に従事する助産師」となるが、この場合においても、当該助産師の自宅住所をもって助産所とみなされ、所定の手続が必要となる。(上記(1)と同じ課題を抱えることとなる。)

(3) 診療所内で助産師のみによる分娩

【課題】 助産所の形態をとらず、診療所において、産科医はいないが助産師のみで分娩を行う形態である。

この場合、助産師の行える医療行為は限度があるため、産科医がいた以前の診療所での分娩体制より、医療的リスクは大きくなってしまふ。

3. 結論

上記2のとおり、助産師を活用した方向での可能性は、「助産所の形態では不可能」、「診療所での助産師のみによる形態では医療的リスクは更に大きくなり非常に困難」である。

どの方法においても、万が一の事態に十分に対処できない以上、村としては、「島内出産はあきらめざるを得ない」という判断に至った。

(ただし、未来永劫ではなく、島内出産を検討できる状況になれば改めて検討する。)

4. 支援策の検討

今回の村の最終判断を踏まえ、内地出産に対し現在行っている各種の支援策については、改めて検証し、適正な支援を継続する。

交通災害共済「ちよこつと共済」

交通災害共済「ちよこつと共済」は、都内の全市町村が共同で運営し、住民の皆様が会費を出し合い、交通事故にあつた時、見舞金を受けられる助け合いの制度です。

小笠原村に住民登録、外国人登録をしていない方ならごなたでも加入できます。

平成20年3月から加入の受け付けを行ないます。パンフレット・加入申込書は、各ご家庭に配布します。

【Aコース】

年額千円で最高300万円の見舞金

【Bコース】

年額500円で最高150万円の見舞金

申込み・問合せ先

村民課住民係 2 31113
 母島支所庶務係 3 21111

小笠原村奨学資金

小笠原村では、大学、高等専門学校または専修学校に在学し、心身健全にして、かつ経済的理由により就学困難な方を対象に学資金の貸付を行っています。

貸付の資格・条件、申請方法および償還の方法など、詳細についてはお問い合わせください。

奨学生は、届出の内容本人や連帯保証人の住所その他に変更があつた場合、休学・復学・転学・退学などがあつた場合には届け出が必要です。また、毎学年の初めに「在学証明書」、今年度で貸付の終了する者は、「学資金借用証書」の提出が必要です。

問合せ先 教育委員会 2 31117

夏祭りのこと

母島巡回労働相談

小笠原総合事務所が実施する、3月の「母島巡回労働相談」の日程は次のとおりです。

当日、都合が悪く来館できない方は、電話による相談も可能です。

【日時】 3月17日(月) 午後5時～6時

【場所】 母島村民会館2階会議室

【相談内容】

労働条件(労働時間、賃金、解雇等)
 求人求職(求人・求職申込等)
 労災保険(加入、労災給付等)
 雇用保険(加入、失業給付等)

問合せ先 小笠原総合事務所 2 2102

東平アカカシラカラスト

サンクチュアリー利用ガイド講習会の開催

サンクチュアリー内の林内歩道をガイドとして利用される方については国有林課の入林許可講習を受講することが自ルールにより義務付けられています。つきましては、平成20年度の入林許可講習会を次により実施します。

なお、新規申し込みをされる方は、現在実施されているネコの緊急捕獲事業へ協力いただくことを条件としますので、希望される方は国有林課まで申請書を受け取りにきてください。更新の方には、別途案内書を郵送します。

新規講習会

【日時】 3月18日(火) 午後7時～9時

【場所】 小笠原総合事務所2階会議室

更新講習会

【日時】 3月17日(月) 午後7時～9時

【場所】 小笠原総合事務所2階会議室

問合せ先

小笠原総合事務所国有林課 2 2103

二見港周辺の景観形成特別地区

の指定について意見募集

東京都は、現在小笠原村と連携し、父島二見港周辺の区域を対象に景観法に基づく景観計画について検討を進めております。

このため、2月号の村民だよりでお伝えしましたとおり、小笠原の自然や風土を活かした魅力ある景観誘導を図る計画(素案)について皆様からの意見募集を次の通り行います。

また、島内における説明会を次の日程で開催しますのでご参加ください。その説明会でいただくご意見なども踏まえ、今年6月を目途に景観計画に定める予定です。

【説明会日時】 4月16日(水)

【募集期間】 2月20日(水)～3月12日(水)

村民の皆様のご意見につきましては、4月の説明会まで受け付けます。

【閲覧方法および場所】

小笠原支庁土木課
 小笠原村総務課企画政策室
 東京都都市整備局ホームページ
<http://www.metro.tokyo.jp/NET/BOSH/U/2008/02/22/2100.htm>

【ご意見の提出方法】

件名「景観計画素案への意見」 氏名 住所 意見を明記の上、郵送、FAX、電子メールのいずれかで提出してください。

【提出先】

〒163 8001
 東京都新宿区西新宿2丁目8番1号

東京都都市整備局市街地建築部市街地企画課

《FAX》 03 5388 1356

《メールアドレス》

3000169@section.metro.tokyo.jp

問合せ先 東京都都市整備局市街地企画課

03 5388 3265

財団法人 東京都公園協会

からのお知らせ

財団法人東京都公園協会は、平成20年4月1日から、都立天神山公園の指定管理者として管理運営を行うこととなりました。

公園内宮之浜道にサービセンター(公園管理所)を開設し、村民の皆様のご協力を得ながら皆様に親しまれる公園管理を進めてまいりたいと考えております。

今後とも、よろしくお願いたします。

なお、新規職員若干名を募集(面接日 3月9日)しております。詳細は、掲示板チラシまたはお問い合わせください。

【管理所名称】 大神山公園サービセンター (父島字宮之浜道)

【業務開始日】 平成20年4月1日(火)

【業務時間】 午前8時～午後5時30分

(正午～午後1時30分を除く)

問合せ先 (財)東京都公園協会(採用担当)

03 3232 3012

原付免許学科試験の実施

【日時】 3月9日(日)

【申込締切】

3月7日(金) 午後5時15分

申込書は、警察署に準備してあります。

【実施場所】小笠原警察署 2 階講堂

【受付場所】

《父島》小笠原警察署

《母島》小笠原警察署母島駐在所

【持参するもの】
住民票（本籍が記載された6か月以内のもの1枚）
写真1枚（縦3cm×横2.4cm、無帽・無背景のもの）
受験手数料 3750円

《内訳》受験料 1650円

免許証交付料 2100円

（学科試験合格者のみ）

鉛筆または、黒色ボールペン

【その他】

学科試験合格者については、4月19日（土）に実技講習を実施する予定です。なお、実技講習実施日については、都合により変更する場合があります。

問合せ先

警視庁小笠原警察署交通係 2 2110

自動車運転免許試験の実施

小笠原交通安全協会では、本年10月から11月にかけて自動車運転免許試験を予定しております。

試験種別等は、大型特殊、普通、普通自動車二輪の3種類および中型（8トン限定）・普通AT限定解除になります。

試験を実施するにあたり、あらかじめ受験者数を把握する必要がありますので、受験希望者は小笠原交通安全協会（小笠原警察署内）にお申し込みください。

【申請書配布日時】3月1日（土）～15日（土）

【申請書配布場所】

《父島》小笠原警察署、パイヤマート、小笠原漁協カソリンスタンド、小笠原生協、小笠原商事カソリンスタンド

《母島》小笠原警察署母島駐在所

【受付日時】3月16日（日） 午後1時～4時

小笠原警察署交通係 2 2110

交通少年団員募集

小笠原交通少年団員が結成されてから、4年目を迎えることに伴い交通少年団員を募集します。

交通少年団員の主な活動内容としては、全国交通安全運動の行事や、村内で行う各種イベント、そのほか都区内で行われます交通少年団リーダー団員研修などに参加して、少年の健全育成と交通安全意識の高揚を図っていくことを目的にしています。

申込手続きは、小笠原警察署で随時行っておりますので、たくさんのお申し込みをお待ちしております。

【資格】

平成20年4月現在で小笠原小学校在籍の児童（男女は問いません）
交通安全メーンスローガン
やさしさが 走るこの街 この道路

問合せ先

小笠原交通安全協会

小笠原警察署交通係 2 2110

小笠原警察署

少年柔道・剣道部員募集

小笠原警察署では、本年4月1日からの少年柔道・剣道の新人部員を募集しています。

【対象者】

小学校1年生以上の児童（男女問わず）

【練習時間】

柔道（毎週水曜日）

《小1～小3》午後4時～5時

《小4～小6》午後5時～6時

《中学生以上》午後6時～7時

小学校1～3年生は、第1・3水曜日のみ実施

剣道（毎週木曜日）

《小1～小6》午後5時～6時

《中学生以上》午後6時～7時

【練習場所】小笠原警察署道場

【応募締切】4月30日（水）

【その他】

見学は、午後5時から6時までいつでも結構です。

3月30日（日）に少年柔道の芋掘りを実施（予定）します。

問合せ先

小笠原警察署生活安全係 2 2110

東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用ください。（予約が必要です。）

【相談内容・時間】

無料一般相談（1コマ40分以内）

【母島】

《日時》3月14日（金）午後7時～9時

《場所》母島支所2階会議室

【父島】

《日時》3月15日（土）午後3時～5時

《場所》地域福祉センター 会議室

【予約受付時間】

午前9時30分～午後5時

（祝日および正午～午後1時を除く）

【主催】東京三弁護士会

第一東京弁護士会

第二東京弁護士会

問合せ・予約電話番号

法律相談センター

03 35995 8575

電話による無料法律相談

第一東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】3月28日（金）

【実施時間】午前10時～正午

（1件あたり概ね20分）

事前の予約は不要ですが、相談の電話が込み合うことも予想されますので、事前予約も受け付けます。事前予約を希望される方は、3月26日（水）までにご連絡をお願いします。

問合せ先・事前予約受付

第一東京弁護士会法律相談センター

03 35992 1855

小笠原くじらフェスタ2008

オープニングイベント

「くじらフェスタ2008」のオープニングイベントを開催します。特別ゲストにテレビなどで活躍中のさかなクンをお迎えして小笠原の魚の講演を行ないます。

また、郷土芸能披露のステージや恒例となつたザトウクジラをテーマとしたエコトシヤッデザインコンテストの発表を行います。優勝作品の販売や夜店も出店します。皆さまのご来場をお待ちしています。

【日時】3月8日（土）

午後6時～午後8時30分

【場所】大神山公園おまつり広場

（荒天の場合は船客待合所）

夜店出店者募集中。

問合せ先 小笠原村観光協会 2 2587

母島フェスティバル

毎年恒例の母島フェスティバルを次の日程で開催いたします。

母島内の農業・漁業・商工・観光の各産業団体が連携し、島内物産の販売、試食を行います。

なお、今回も母島にお住まいの皆様から出た生ごみと東京都小笠原亜熱帯農業センター畜産指導所の牛糞を混ぜて出来た完熟堆肥を無料配布いたします。お1人様1袋ずつの配布となります。無くなり次第終了となりますのでご了承ください。

皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【日時】 3月22日(土)
午前11時から物産売切次第終了

【場所】 母島漁協水産物販売センター周辺

問合せ先 母島フェスティバル実行委員会事務局
3 2111

ビジターセンター開館日

【開館日】 3月2日(日)～5日(水)
8日(土)～31日(月)

15日(土)、16日(日)、21日(金)、22日(土)、27日(木)、28日(金)は、午後9時まで開館

「グジラ展」もつと知りたいザトウのごとく好評開催中です。クラフト教室などイベントも用意して、皆様のお越しをお待ちしております。詳しくは、イベントポスターをご覧ください。

問合せ先 小笠原ビジターセンター 2 3001

小笠原諸島返還40周年記念事業

ははじ丸で行く智島

あほづりクルーズ

4月12日(土)智島列島周辺でアホウドリ類のウォッチングを目的とした日帰りクルーズを実施します。

朝、父島から智島列島へ向けて出発し、智島列島周遊後、夕方父島へと帰島します。

【販売開始日】 3月1日(土)より

【クルーズ価格】
1万7千円(大人)
1万3千円(小人6歳以上12歳未満)

【定員】 50名

問合せ先 小笠原村観光協会・小笠原ツアーデスク
2 2187

《販売について》
Eメール tour@ogasamaru.com

《クルーズの内容について》
小笠原ホタルウォッチング協会(OWA)
2 3215

Eメール owa@oda.or.jp

太陽雑音の電波妨害

太陽雑音の電波妨害により次の時間帯は本土との通信に影響を及ぼすことがありますので、皆様のご協力とご理解をお願いいたします。

【予想日時】 3月4日(火)～11日(火)

午前10時40分～50分
午後0時20分～30分

【影響】

この時間帯、通信の途切れ、雑音およびインターネットに繋がりにくい場合があります。

問合せ先 NTT東日本 東京西
113 カスタマセンタ (局番なし)113

テレビ地上波放送中断

太陽雑音の電波妨害現象により、次の時間放送が中断いたします。あらかじめご了承ください。

【予想日】 3月7日(金)～10日(月)

【予想時刻】
午後0時42分ごろから約10分間

【太陽雑音による電波妨害】
太陽、放送衛星、受信地が一直線に並んだときに、衛星からの電波とともに強力な太陽雑音を受けるために起こる現象です。

春分の日および秋分の日前後に発生します。

脱退手続きのお願い

転勤等で小笠原村から転出する組合員の方は、脱退の手続きを忘れずにご確認ください。脱退手続きの際には、印鑑をお持ちください。

【受付場所】
《父島》小笠原テレビ視聴管理組合
《母島》母島支所

問合せ先 小笠原村テレビ視聴管理組合
2 3510

燃料油価格変動調整金

ははじ丸

4月の調整金を含む運賃(旅客・貨物)は、次のとおり改定となります。

【旅客運賃】 ()内は変動調整額

《1等》 大人 9260円 (+1700円)
小人 4630円 (+850円)

《2等》 大人 4630円 (+850円)
小人 2320円 (+430円)

《村民割引(往復)》
大人 6020円 (+1100円)
小人 3020円 (+560円)

【貨物運賃】

《1等品》 9153円 (+1000円)
《2等品》 8581円 (+1021円)
《3等品》 8009円 (+953円)

《小口貨物(1口)》
0107以下 917円 (+109円)
0075以下 691円 (+82円)

問合せ先 伊豆諸島開発株 03 3455 3090

おがさわら丸

5月の調整金を含む運賃(旅客・貨物)は、次のとおり改定となります。

【旅客運賃】 ()内は変動調整額

《2等》 2万4600円 (+2030円)
小人 1万2310円 (+1020円)

《特2等》 3万6900円 (+3050円)
小人 1万8460円 (+1530円)

《1等》 4万9200円 (+4060円)
小人 2万4600円 (+2030円)

《特1等》 5万6890円 (+4700円)
小人 2万8450円 (+2350円)

《特等》 6万1570円 (+5080円)
小人 3万0790円 (+2540円)

《2等(季節)》 1万9690円 (+1630円)

【貨物運賃】
《1等品》 1万6116円 (+912円)

《2等品》 1万5003円 (+849円)
《3等品》 1万3801円 (+781円)

《小口貨物(1口)》
0107以下 1614円 (+91円)
0075以下 1202円 (+68円)

問合せ先 小笠原海運株 03 3451 5171

小型船舶操縦士免許の更新・失効講習の開催

【母島】

《日時》 4月2日(水) 午後5時～

《場所》 母島支所大広間

《申込締切》 3月15日(土)

【父島】

《日時》 4月4日(金) 正午～

《場所》 地域福祉センターホール

《申込締切》 3月20日(水)

申込み・問合せ先

《母島》 小笠原母島漁業協同組合(河合)

《父島》 小笠原マリリン(菊池) 2 29117

島であそび隊!

【もっと知り隊! (クジラ編)】

クジラを知って、実物大・子クジラを砂浜で作ってみよう!

《日時》 3月5日(水)

午後2時～4時30分

《募集人数》 20名(小学生対象)

《主催》 B.I.O.・環境省

【農業センターであそび隊!】*抽選

花を観察!小笠原の春を体感しよう!

《日時》 3月12日(水)

午後1時40分～4時

《募集人数》 20名(小学生対象)

《主催》 B.I.O.

《協力》 亜熱帯農業センター

《申込期限》 3月5日(水)

詳細は、島であそび隊チラシにてご確認ください。

問合せ先 B.I.O.あそび隊事務局

090 5203 6759

健康・保健のコーナー

乳幼児健診・歯科健診

対象者の方には、個別に通知します。

6歳未満の乳幼児で健診を希望される方は必ず事前にご予約をお願いいたします。

【対象者】 3、4か月、6か月、9か月、1歳6か月、3歳の乳幼児

【父島】

《日時》 3月13日(木)

午後2時～3時30分

《場所》 地域福祉センター(ウイズ)2階

【母島】

《日時》 3月21日(金)

午後2時～午後3時

《場所》 母島診療所2階

問合せ先 村民課福祉係 2 3939

母島支所 3 2111

歩こつ会

カロリー消費と体力の向上、運動習慣のきつかけ作りを目的に3日間ウォーキングを行います。正しいウォーキングの方法を学びながら、みんなで島内を歩きましょう。

【対象者】 40歳～74歳の方(医師から運動を勧められている方は遠慮ください。)

【父島】

《日程》 3月9日(日)、15日(土)

22日(土)

《時間》 午前9時～

《コース》 大村・奥村周辺、宮之浜・清瀬周辺、境浦周辺の約1時間

《集合場所》 地域福祉センター(ウイズ)

【母島】

《日程》 3月18日(火)、25日(火)

30日(日)

《時間》 午後2時～

《コース》 島内を1時間くらいコース

《集合場所》 母島支所大広間

【その他】

歩きやすい靴など運動のできる服装でお越しください。

水分補給が行えるようペットボトル飲料などをお持ちください。

雨天時は、室内で運動を行います。

問合せ先

村民課福祉係 2 3939

母島支所 3 2111

禁煙教室(父島)

住民健診の結果はいかがでしたか。禁煙しようと思った方もそうでない方も参加をお待ちしています。当日は、禁煙グッズを無料で試すこともできます。

【対象者】 20歳以上の方

【日時】 3月18日(火) 午後2時～3時

【場所】

地域福祉センター(ウイズ)2階大会議室

問合せ先

村民課福祉係 2 3939

専門診療

産科・婦人科

【母島】

《日時》 3月9日(日) 午前・午後

10日(月) 午前

《受付時間》 午前8時30分～11時

9日のみ、午後1時30分～3時30分

午後は、一部に予約分の妊婦健診があります。

《場所》 母島診療所

【父島】(午後は要予約)

《日時》 3月11日(火) 午前

12日(水) 午前

13日(木) 午前

14日(金) 午前

《受付時間》 午前8時30分～11時

(受付表は、午前8時から記入できます。)

午後は予約制となります。ご希望の方は、

平日(水曜日を除く)の午後1時30分～

5時の間に助産師までお問い合わせください。予約電話は、開催中も随時受け付けています。

《場所》 小笠原村診療所

問合せ先

小笠原村診療所 2 3800

母島診療所 3 2115

環境・自然のページ

世界自然遺産のコーナー

アホウドリ第2の繁殖地を目指して

絶滅の危機を脱しつつあるアホウドリの新たな繁殖地を作るため、伊豆諸島・鳥島生まれの雛を10羽、小笠原諸島賀島へ移住させました。

アホウドリは、アリューシャン列島沖やベーリング海などに分布する大型の海鳥ですが、繁殖地は世界中で伊豆諸島鳥島と尖閣諸島のみです。

かつては数百万羽いたと推定されていますが、羽毛採取のための乱獲で一時絶滅したと思われていました。1976年鳥島で気象庁の職員により確認され、その後、東邦大学の長谷川教授らの努力により2000羽を超えるまでに復活し、絶滅の危機を脱しつつある状況までになりました。

しかし、8割以上が繁殖する鳥島の状況は大変厳しく、いつ噴火してもおかしくない状況で、最近でも2002年8月に小規模の噴火がありました。

せつかく復活したアホウドリを今後も保護するため、第2の繁殖地をつくらうと、以前に繁殖記録のある賀島が候補地となり、今年度からの5か年計画での移住計画が決定しました。作業に当たっているのは、山科鳥類研究所と環境省、米国・魚類野生生物局などの11人のスタッフです。

今年度は、2月19日に10羽を運び、これから5月末までの3か月間、作業員の手により給餌し、賀島から巣立ちを行わせる予定です。

アホウドリは、繁殖期になると巣立った島へ戻る習性があるため、賀島で巣立ったアホウドリが繁殖期を迎える5年後に再び島に帰り繁殖を行うか、今後の動向を見守っていくこととなります。

小笠原に住む我々とつて、20年後の小笠原の空に、海鳥としても最大級のアホウドリが飛ぶ姿が見られたら、大変素晴らしいことと思います。



問合せ先 総務課企画政策室 2 3111

小笠原ホエールウォッチング

協会(OWA)のコーナー

小笠原で暮らすイルカたち パート44
「イルカのイヤリング」

ミナミハンドウイルカの体に5cmほどの茶色いひものようなもの(写真)が付いている

を見たことがありますか? 尾びれや背びれ、胸びれに1本から数本、時には10本以上付いています。まるで、イヤリングかピアスを付けたような感じです。

これはエボシフジツボというフジツボの仲間です。フジツボという岩場などに付いている山形の固い殻の生き物を思い浮かべます。こんな形のももいるのです。イルカには、このエボシフジツボが付いている個体と付いていない個体がありますが、付いている場所としては尾びれが圧倒的に多いのです。



でも、どうやってこのフジツボたちは高速で泳ぐイルカの体にくっつくことができたのでしょうか。また、くっつきやすい個体とそうでない個体がいるのでしょうか。と、いろいろ疑問がわいてきます。その疑問を解明すべく調査を始めましたので、研究が進展したら、またお知らせいたします。でも、イルカはこんなものがぶら下がっていて、邪魔ではないのでしょうかね。

ザトウクジラの陸上観察会

【日時】 おがさわら丸入港日
午後4時~5時(5月1日まで)

【場所】 三日月山展望台(現地集合解散)
海況が悪い時は中止
ナイトレクチャー

【日時】 おがさわら丸出港前日
午後7時30分~8時30分

(3月4日から5月4日まで)

【費用】

村民・OWA会員 無料
その他 500円(資料代として)

【場所】 小笠原ビジターセンター

問合せ先

小笠原ホエールウォッチング協会

2 3215

海洋センターだより その81

小さな町の国際ウミガメシンポジウム

メキシコ、バハ・カリフォルニア半島のロレトで、1月21日、27日まで第28回国際ウミガメシンポジウムが開催され、世界各地からウミガメの研究や保護活動に携わる千人ほどの人々が集まり、研究発表、ワークショップ、委員会などが行われました。



ロレトは、砂漠の中にある300年以上も前に開拓された小さな町です。会場は、学校の体育館や教室、教会などを使い、徒歩で移動。コーヒールは用意されているものの、自前のカップを持ってこないといけないという手作りのエコ・シンポジウムでした。月の降水量は8mmしかないはずなのに、初日から雨模様で3日目には土砂降り。この街の数分分の雨が降ったと言われ、寒さも想像を超えていたが、ホテルには暖房設備もなく、なかにはお湯の出ないところもあつたようです。



雨のない土地柄であるため、ポスター発表の会場は教会前の野外に設置。予期せぬ大雨に、ビニールシートが大活躍。

今回のシンポジウムでは、混雑問題でも漁具や餌の改良といったこれまでの発表はほとんど姿を消し、ストランディングや沿岸の混獲状況などが増加、目立ったのは性比の重要性や具体的な保護活動の結果発表です。希望的感情的言葉の羅列が多かった保護活動の発表が減り、地道な長期間にわたる生物学的な

発表が増えていたのが印象的でした。(菅沼弘行)

小笠原ウミガメアンケート調査が受賞

このシンポジウムで、昨年6月に父島で実施した村民対象のウミガメアンケートに関する研究成果を発表しました。「社会学、経済学、及び文化に関する研究」のセッション内で、小笠原におけるウミガメウォッチングの現状、アンケートを行った背景、調査の基盤となった社会心理学の理論、そして調査結果から分かってきたことを、与えられた15分という短い枠の中で発表しました。世界的に見てもウミガメに関する研究で社会心理学を活用したものは他になく、発表後にいろいろ人に声をかけていただきました。

シンポジウム最終日の懇親会では、コンサベーション口頭発表部門で2位入賞という栄誉をいただきました。日本人として4人目、そして小笠原に関わる研究で初めての受賞ということで、言葉に表しきれない喜びでいっぱいでした。また、村民の皆様のご理解とご協力なしにはこの賞をいただけなかったと思うと、皆様への感謝の気持ちでいっぱいになりました。この場をお借りして再び皆様にお礼申し上げます。

今年のウミガメシーズンが始まる前までに皆様に具体的な結果報告ができるよう、現在日本語の報告書の作成に取りかかっています。詳しい結果報告まで、もうしばらくお待ちください。

「ロラド州立大学 石崎明日香

問合せ先 小笠原海洋センター

(NPO活動法人「ボニン・センター」)

ホームページ <http://bonin-ocean.net>

INTERNATIONAL SEA TURTLE SOCIETY



けんこう通信

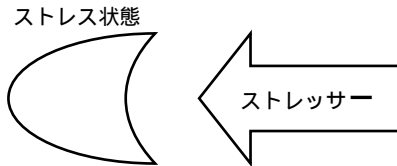
村民課福祉係
第 97 号

今月は、「ストレスと睡眠」についてです。



・ストレスって何??

「刺激を受けた時に起こる体やこころのゆがみのこと」です。例えば、ゴムボールを指で押すとゆがみます。このゆがんだ状態を「ストレス」、ゆがみを引き起こしている指の力を「ストレッサー」といいます。



・ストレスも必要です

生きていくうえで、ストレスと無関係に生活することはほぼ不可能でしょう。ストレスや緊張はある程度必要なことと言われています。同じストレスでも状況や受け止めた人によっては良くも悪くもなります。まず、ストレスを受け止める側の体調を整え、ストレスをよく受け止められるように備えましょう。健康的なライフスタイルに近づけるためには、毎日の生活の中で、意識的に運動する、休憩・休息の時間を適度に持ち、質・量ともに十分な睡眠をとる、食事の時間を大切にすることが第一です。



・よい睡眠のために・・・

多くの人が仕事などの影響により、夜型生活・睡眠不足であるといわれています。睡眠不足は、疲労の蓄積のもととなり、心身の健康を損なう恐れがあります。ぐっすり眠り、1日の疲れをとることが重要です。

「シンデレラ睡眠」という言葉があります。睡眠には、レム睡眠（脳が活発に活動し浅い眠り）とノンレム睡眠（脳の活動が穏やかになり深い眠りにつける）がありますが、深夜12時前に就寝すると、すぐにノンレム睡眠に入れるというのが「シンデレラ睡眠」です。少し早く眠ることで、深い眠りを得て、疲労を回復しやすくなります。



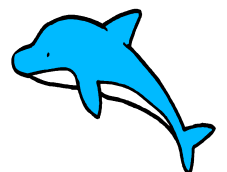
・睡眠と健康問題

睡眠医学の研究で「寝不足」は子どもでも肥満、集中困難（学力低下）、切れ（キレ）やすさなどをもたらし、大人では心筋梗塞（2倍）、頭痛（3倍）、うつ病（4倍）、アルコール・薬物依存症（数倍）、生活習慣病（肥満、高血圧、糖尿病など）を増やすことが知られています。7～8時間眠る人が一番長生きし、がん・心臓病・脳梗塞などの病気が少ないことが知られています。忙しい生活の中で、よい睡眠をとることは難しいと思いますが、気にかけて生活をしてみてください。

ポリオの予防接種について

ポリオは「小児マヒ」とも呼ばれ、1960年代まで流行していたヒトからヒトにうつるウイルスです。厚生労働省の報告で、昭和50～52年に生まれた方はポリオの免疫保有率が低いと言われています。予防接種が未接種で、小さなお子さんのいらっしゃる方は、オムツ交換のあとなど、よく手を洗ってください。

また現在、ポリオの予防接種は集団接種になっています。小笠原村では、年2回実施をしています。詳細については、右記までお問い合わせください。



村民課福祉係

2 - 3939

3月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	土	自動車運転免許試験申請書配布(～15) 小笠原警察署少年柔道・剣道部員募集(～4/30) 高校図書館開放	16	日	自動車運転免許試験受付開始 山を探検し隊!
2	日	入港日  島おかし作り隊!	17	月	出港日  母島巡回労働相談 アカガシラカラスバトサンクチュアリー利用ガイド更新講習会
3	月		18	火	小笠原中学校卒業式 歩こう会(母島 25, 30) 禁煙教室(父島) アカガシラカラスバトサンクチュアリー利用ガイド新規講習会
4	火	高校卒業式 太陽雑音の電波妨害(～11)	19	水	母島小中学校卒業式
5	水	出港日  島であそび隊! 申込締切 もっと知り隊!	20	木	入港日  春分の日 二見港周辺の景観形成特別地区の指定についての意見募集(～3/12) 小型船舶操縦士免許更新・失効講習申込締切(父島)
6	木	定期予防接種 父島ノヤギ駆除	21	金	母島保育園卒園式 乳幼児健診・歯科健診(母島)
7	金	原付免許学科試験申込締切 テレビ地上波放送中断(～10)	22	土	小笠原小学校卒業式 母島フェスティバル 高校図書館開放
8	土	入港日  くじらフェスタ2008	23	日	出港日  母島小中学校修了式
9	日	産科婦人科専門診療(母島～10) 原付免許学科試験 歩こう会(父島 15, 22)	24	月	
10	月		25	火	小笠原小学校・中学校修了式
11	火	出港日  村議会第1回定例会(～12, 21) 産科婦人科専門診療(父島～14)	26	水	入港日  電話による無料法律相談事前予約締切
12	水	村民意見・提案・相談受付 農業センターであそび隊!	27	木	
13	木	乳幼児健診・歯科健診(父島) 父島ノヤギ駆除	28	金	電話による無料法律相談
14	金	入港日  東京三弁護士会による法律相談(母島)	29	土	出港日  高校図書館開放
15	土	父島保育園卒園式 東京三弁護士会による法律相談(父島) 小型船舶操縦士免許更新・失効講習申込締切(母島) 高校図書館開放	30	日	
			31	月	



小笠原諸島返還40周年記念 イベントスケジュール

月	イベント内容	月	イベント内容
3	<p>おがさわら丸「船内レクチャー」 開催期間：2/6(水)～4/19(土)の東京発日</p> <p>写真展「青の世界へ」 開催期間：3/20～4/17(予定) 開催会場：小笠原ビジターセンター</p> <p>アウトリガーカヌー体験教室 開催日：3/3(月)、22(土) 母島</p> <p>くじらフェスタ2008 3/1(土)～4/25(金)</p> <p>母島フェスティバル 3/22(土)</p>	8	<p>小笠原内地祭～内地でも体験できる小笠原～ 開催場所：都内 開催時期：8月～9月末のうちいずれか1日</p> <p>サマーフェスティバル2008</p> <p>母島納涼祭</p>
		9	<p>東風とオハナとボニン・ウインド 東風単独ライブ 実施日および会場：9/6(土)父島 9/8(月)母島</p> <p>東風とオハナのジョイントライブ 実施日および会場 9/7(日) 父島</p>
4	<p>小笠原諸島返還40周年記念大使 辰巳郎琢氏来島 来島期間：4/2(水)～4/5(土)</p> <p>料理コンテスト「しま料理!万才」 開催日：4/3(木)父島、4/4(金) 母島</p> <p>ははじま丸で行く! 聳島アホドリクルーズ 実施日：4/12(土) 父島</p> <p>写真展「青の世界」 開催期間：4/下～5/中、 開催会場：母島(調整中)</p>	10	<p>「島民と考える小笠原の可能性(仮称)」 シンポジウム 開催予定時期：10月(予定) 開催場所：父島</p>
			<p>「写真展」～東京Subtropical Zone～ 開催期間：10/10(金)～10/16(木) 開催場所：六本木富士フォトサロン</p> <p>文化交流祭 開催予定時期：10/中～10/下(予定) 開催予定場所：父島、母島</p>
5	<p>みんなで楽しもう! スティールパン 開催期間：5/9(土)～5/18(日)</p> <p>ウミガメシンポジウム 開催期間：5/15(木)～5/17(土) 父島：5/15,16(木、金)、母島：5/17(土)</p>	11	<p>エコツーリズム大会 開催予定時期：11月(予定) 開催予定場所：父島、母島</p>
		12	<p>描こう! 母島未来地図 実施時期：12月(予定) 実施場所：母島</p>
6	<p>みんなで楽しもう! スティールパン & 楽器作り 開催期間：6/19(土)～6/29(日)</p> <p>母島返還祭 実施日：6/21～22(土、日)</p> <p>父島返還祭 実施日：6/28(土)</p>	その他事業	
			<p>アウトリガーカヌードキュメンタリー映画制作 撮影期間：4～9月 撮影場所：父島・母島</p> <p>この島に流れる音楽CDの制作 製作期間：4～9月</p>
7	<p>小笠原諸島返還40周年記念式典 & 返還記念パレード 実施日：7/4(金)</p> <p>アウトリガーカヌーワークショップ & レース(仮称) 実施日：7/25(金)</p> <p>小笠原諸島返還40周年記念母島柔道大会 実施予定日：7/末</p>	<p>問合せ先 小笠原諸島返還40周年実行委員会事務局 e-mail info@ogasawara40th.com 電話番号 04998-2-2140 URL http://ogasawara40th.com</p>	